

情報化施工見学会・研修会報告書

地整名： 北陸地方整備局

1. 報告内容	該当番号(右記から選択)	1. <u>見学会</u>	2. 研修会
2. 主催者	羽越河川国道事務所	3. 開催日	平成22年7月6日(火)
4. 工事概要(研修会の場合は、記入不要)			
1) 工事名: 日沿道 天神岡舗装工事			
2) 工期: 平成21年7月24日～平成22年11月30日			
3) 施工場所: 新潟県村上市下相川～大場沢地先			
4) 請負金額: 358,575,000			
5) 請負者: 大林道路(株)北信越支店			
6) 施工規模・主要工種等: L=1.7km 路床盛土20,800m ³ 、路盤工44,740m ² 、舗装工21,000m ²			
5. 見学(研修)対象情報化施工技術			
1) 技術の概要			
現在事業推進中である日本海沿岸東北自動車道の舗装工事において情報化施工により施工中である。今回、情報化施工の普及・促進を目的に工事建設業者を対象に見学会を開催した。			
2) 情報化施工を導入した工種・規模			
路床盛土20,800m ³ 、路盤工44,740m ² (上層路盤、下層路盤)			
3) 使用建機(機器)等			
モーターグレーダー、ブルドーザ、タイヤローラ、トータルステーション			
4) 使用システム			
3次元マシンコントロールシステム			
6. 参加者数(人)	75 人		
7. 見学会(研修会)現地状況(写真貼付)			
 平成22年7月8日の新潟建設新聞に掲載 「情報化施工で見学会 日沿道天神岡舗装工事」			
8. 見学会(研修会)開催にあたって、うまくいった点・反省点など			
1) うまくいった点: 土木技術に関する最新の知識を深めてもらうことができた			
2) 反省すべき点:			
3) その他:			
9. 見学会(研修会)参加者の反応等(コメントできる範囲で記入してください。)			
施工現場の見学が好評だった。			